

三連水車の里あさくら 太陽光発電設備導入事業



朝倉市

市の概要



- 面積 246.73km²
- 人口 56,296人
- 世帯数 20,996世帯

- 気候 西九州内陸型有明海気候
- 主な農産物 米や梨、柿など
- 甘木、朝倉、杷木の各エリアにわたって、自然、歴史・文化、食と農、温泉など、多くの観光資源に恵まれており、年間を通して多くの観光客が訪れる。



導入事業について

- 事業名 : 三連水車の里あさくら太陽光発電設備導入事業
- 実施場所 : 三連水車の里あさくら(朝倉市山田2192番地1)
- 総事業費 : 3360万円
- 補助金の額 : 1680万円(補助率1/2)



導入事業について

- 太陽光発電システム出力 : 48kW (250W × 192枚)
- EV充電スタンド : 普通充電スタンド 1基
- 計画発電量(年間) : 46,593kWh/年
- 発電電力の利用場所 : EV充電スタンド及び
三連水車の里あさくら施設内



導入事業について

○発電した電力の流れ

太陽光パネル

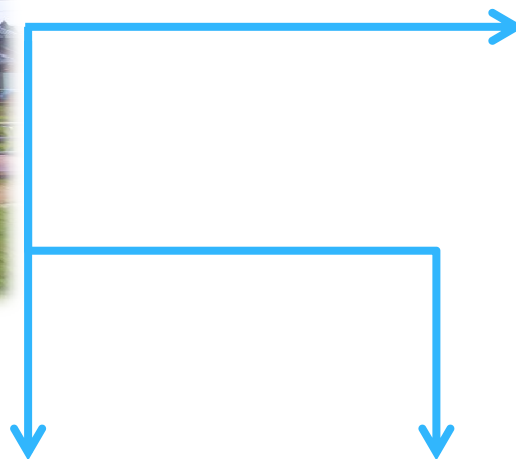


充電スタンド



施設

屋外の設備等



「三連水車の里あさくら」について

平成19年4月オープン

施設の役割

- ①地域独自の個性を表現し、情報発信することにより、交流人口を拡大する
- ②来訪者に、新鮮で安全な農林水産物や地元産品を素材とした「食」を提供する
- ③来訪者に、農村の暮らし(自然・農業・環境・地域文化)にふれあう機会を提供する

農林水産物の直売やレストラン運営、いちご狩り施設、運動公園、三連水車モニュメントの設備を有している。



入り込み客数(レジ通過者)

平成22年度	538,657人
平成23年度	569,674人
平成24年度	553,721人
平成25年度	557,503人

先進性について



充電スタンド



電気自動車を活用した
地元高齢出荷者への集荷作業等を検討。

波及性について

山田SA

三連水車の里
あさくら

朝倉



導入設備の状況について

○太陽光発電量

4月 5,478.7kWh

5月 6,861.9kWh

6月 4,340.3kWh

7月 4,868.4kWh

8月 3,746.4kWh

計 25,295.7kWh

○計画発電量

4月 4,425.0kWh

5月 4,699.0kWh

6月 4,053.0kWh

7月 4,414.0kWh

8月 4,928.0kWh

計 22,519.0kWh

導入設備の状況について

○小中学生の見学



和白小学校

今後の展開について

○従来から取り組んでいる自然・環境学習事業に再生可能エネルギーを加えることで、更なる市民への啓発を行う。

○今後は、電気自動車を活用した地元高齢者出荷者向けの集荷や市外への出荷を検討し、市内外に更なるクリーンエネルギーの周知啓発を図る予定である。